



# 長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会  
バスケットボール競技

## 競技記録

少年女子1回戦

主審 山崎 仁士 (大阪)

副審 佐藤 安里紗 (長崎)

東京 74

○

18 - 15

23 - 15

13 - 11

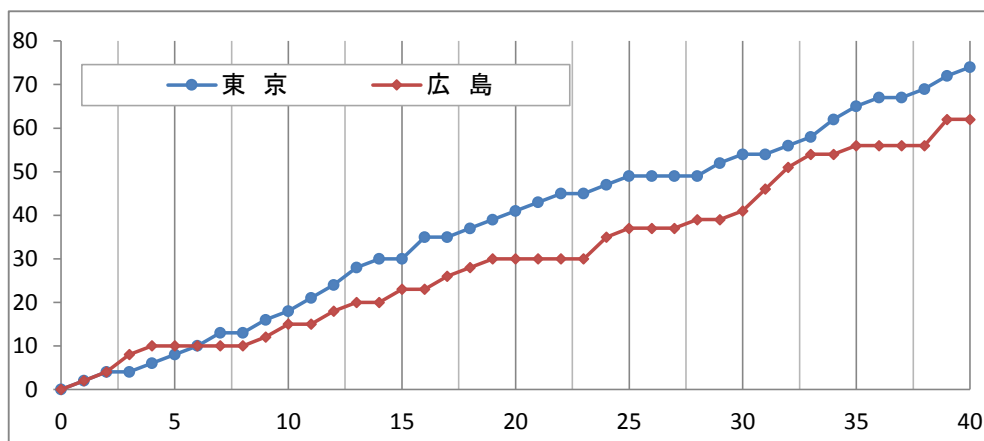
20 - 21

-

62 広島

●

No. 18E1 日時: 2014年10月18日(土) 10:00 会場: 大村市体育文化センター



### 東京

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	曾根川 幸 (C)	3	1	0	0	1	1	0
5	* 高橋 美帆	7	0	3	1	1	2	0
6	梅木 杏夢	2	0	0	2	0	0	0
7	* 加藤 奈月	19	1	6	4	2	5	2
8	* 小畑 恭子	2	0	1	0	1	3	3
9	* 二上 万由	4	0	2	0	0	3	1
10	亀井 悠梨乃	-	-	-	-	-	-	-
11	浅野 真結子	-	-	-	-	-	-	-
12	オコエ 桃仁花	4	0	2	0	0	2	0
13	* 中島 彩	6	0	2	2	0	6	3
14	佐藤 由璃果	13	0	6	1	2	15	1
15	吉田 舞衣	14	3	1	3	2	15	0
コーチ	高木 優子					0		
合計		74	5	23	13	9	52	10

### 広島

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 池岡 理菜 (C)	23	1	8	4	4	2	3
5	久保 佑美香	0	0	0	0	0	0	0
6	* 安達 美咲	2	0	1	0	4	6	2
7	飯田 実久	-	-	-	-	-	-	-
8	* 児玉 友菜	3	0	1	1	4	3	0
9	平坂 美樹恵	9	3	0	0	2	2	0
10	* 山田 莉々	0	0	0	0	1	14	1
11	園田 祥子	0	0	0	0	1	0	0
12	福原 凜花	10	1	3	1	1	6	0
13	* 木村 陽菜	10	0	5	0	1	4	2
14	澤村 朋香	3	1	0	0	0	2	0
15	竹内 優香	2	0	1	0	1	0	0
コーチ	村井 幸太郎					0		
合計		62	6	19	6	19	39	8

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

### 戦評

両チームともマンツーマンでスタート。序盤、広島はディフェンスでプレッシャーをかけ、#13のドライブを中心に攻める。東京はリバウンドからの得点を重ね、1Q、18-15で東京リード。2Q、東京が高さを生かし、ゴール下で得点を重ねていく。広島も3Pで応戦するが点差は徐々に開いていく。41-30東京リードで前半終了。3Q、広島はリバウンドでの粘りを見せ、東京がゴール下で楽にプレーができなくなる。点差は大きく開かず3Q54-41。4Q開始直後、東京のミスが続き、広島は連続8得点。開始1分、5点差となったところで東京タイムアウト。広島はオールコートプレスにディフェンスを切り替え、リズムを掴もうとする。その後も一進一退の攻防が続き、互いに得点を重ねていく。終盤、広島の追い上げもあったが、落ち着きを取り戻した東京が74-62で逃げ切った。最後まで気持ちを切らさず積極的にプレーを続けた広島の健闘も素晴らしかった。

記事者 林 英晴 (所属) 長崎県バスケットボール協会



# 長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会  
バスケットボール競技

## 競技記録

少年女子1回戦

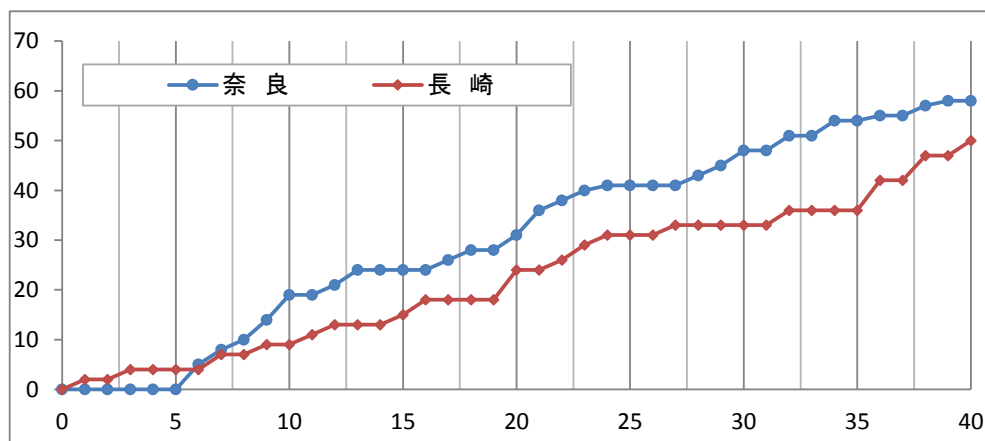
奈良 58 50 長崎

主審 小倉 佑季子 (三重)

副審 小島 慶子 (香川)

19	9
12	15
17	9
10	17
—	—

No. 18E2 日時: 2014年10月18日(土) 11:45 会場: 大村市体育文化センター



### 奈良

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	天野 美穂 (C)	0	0	0	0	1	0	0
5	* 横澤 純子	11	3	1	0	1	1	1
6	松田 真侑	0	0	0	0	2	0	0
7	福谷 奈夏	0	0	0	0	0	0	0
8	* 灘本 夏綺	13	1	4	2	4	8	8
9	* 松田 帆花	6	0	3	0	3	12	0
10	川島 祐子	0	0	0	0	1	1	1
11	嶋田 博美	18	2	4	4	1	3	0
12	* 濱田 奈穂	6	2	0	0	2	4	1
13	岡田 紗英	0	0	0	0	1	0	0
14	金崎 真衣	0	0	0	0	0	0	0
15	* 江草 晶帆	4	0	2	0	2	5	0
コーチ	川崎 弘策					0		
合計		58	8	14	6	18	34	11

### 長崎

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 尾崎 夏希 (C)	8	2	1	0	3	1	0
5	* 益田 優里	20	2	2	10	0	4	0
6	浦馬場 咲希	0	0	0	0	0	0	0
7	横山 瑞祈	0	0	0	0	0	3	0
8	佐藤 純怜	5	1	1	0	2	1	0
9	* 濱口 千恵梨	0	0	0	0	3	4	3
10	江口 詩織	0	0	0	0	0	2	0
11	北御門 梨瑠	3	0	1	1	3	3	0
12	* 林田 珠佳	0	0	0	0	1	4	1
13	* 永田 萌絵	9	0	4	1	2	8	2
14	小林 栞	3	1	0	0	1	1	0
15	福山 莉可	2	0	1	0	0	1	1
コーチ	尾崎 雅史					0		
合計		50	6	10	12	15	32	7

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

### 戦評

奈良ー地元長崎の対戦。開始早々、長崎#13の目の覚めるようなリバウンドショットで長崎が先制。ディフェンスは共にハーフコートマンツーマン。奈良は5分間得点できなかったが、#5の連続3P、#11のドライブなどで1Qは19-9奈良リード。2Q、10点ビハインドを追う長崎。3分が経過したところでディフェンスをゾーンにチェンジ。一気に6点差まで追い上げ、奈良はたまたまタイムアウト。奈良#8の連続ゴールや終了間際の長崎#4の3Pが決まり、31-24で前半終了。3Q、長崎は#13、#5などが果敢に攻撃するが、奈良の厳しいマンツーマンディフェンスに苦戦し、リバウンド、得点が奪えない。一方、奈良は#8のドライブ、#11の3Pが決まり、48-33と点差を広げる。4Q、奈良#11が連続7点の活躍で点差を広げる。残り6分、18点差に対し、長崎は選手5人を交替。#14の3Pやオールコートでの激しいディフェンスで反撃、13点差に追い上げる。その後も積極的にボールを奪い、攻め続けたが58-50で奈良が逃げ切った。最後まであきらめず、力強くプレーした長崎の選手には会場から大きな拍手が送られた。

記載者 横田 昌臣 (所属) 長崎県バスケットボール協会



# 長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会  
バスケットボール競技

## 競技記録

少年女子1回戦

主審 吉橋 雅一 (愛知)

副審 中江 洋美 (石川)

山形 60



16 - 15

20 - 14

7 - 27

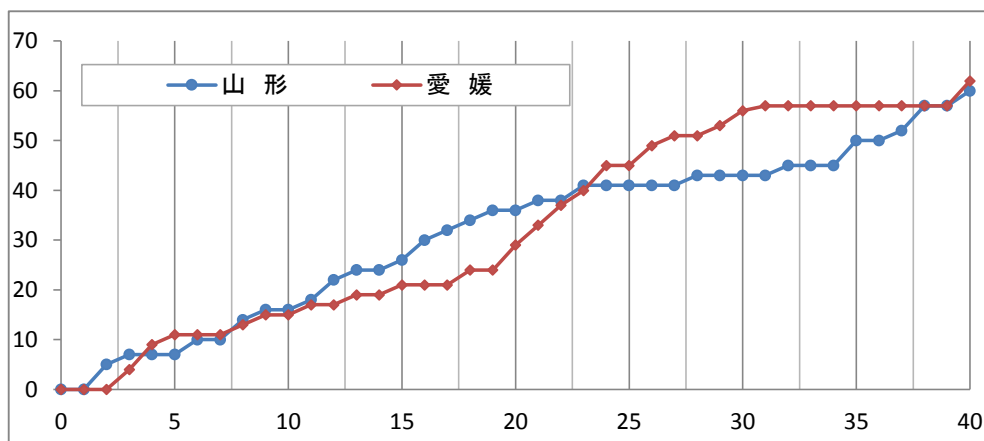
17 - 6

-

62 愛媛



No. 18F1 日時: 2014年10月18日(土) 10:00 会場: 大村市体育文化センター



### 山形

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 熊沢 南美 (C)	6	1	1	1	2	4	0
5	* 島貴 姫夏	9	1	3	0	1	3	3
6	* 後藤 沙奈	11	0	1	9	1	7	3
7	* 飯岡 花玲	12	0	6	0	3	9	2
8	* 浅利 千夏	10	1	3	1	0	3	0
9	佐藤 夢衣	0	0	0	0	0	0	0
10	鈴木 春咲	2	0	1	0	2	5	0
11	武田 葉	4	0	2	0	1	4	0
12	白幡 結羽	-	-	-	-	-	-	-
13	村山 菜々恵	4	0	2	0	0	5	1
14	渡邊 成美	-	-	-	-	-	-	-
15	石垣 加代	2	0	1	0	0	0	1
コーチ	茂木 卓矢					0		
合計		60	3	20	11	10	40	10

### 愛媛

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	石原 夏帆 (C)	6	2	0	0	2	3	0
5	正木 夏奈芽	0	0	0	0	0	1	0
6	* 木村 珠貴	18	1	6	3	3	10	2
7	石船 恵那	-	-	-	-	-	-	-
8	芝 樹里	-	-	-	-	-	-	-
9	* 山上 香瑠	8	0	4	0	0	8	1
10	* 細貝 野乃花	16	2	5	0	0	4	0
11	* 軸丸 ひかる	7	0	2	3	0	8	2
12	足達 瑠咲	-	-	-	-	-	-	-
13	* 江良 萌香	5	1	1	0	3	2	1
14	井上 奈々	-	-	-	-	-	-	-
15	山本 茉紀	2	0	1	0	1	1	0
コーチ	中川 香一郎					0		
合計		62	6	19	6	9	37	6

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

### 戦評

両チームともマンツーマンでスタート。序盤、山形は#6のインサイド中心に7-0とリード。一方、愛媛は#6のドライブが決まると#13の3Pなどで連続得点し逆転。山形のタイムアウト後は一進一退の攻防となり16-15山形リードで1Q終了。愛媛は、果敢にドライブを仕掛けるが、高さに苦しみ得点が伸びない。高さで勝る山形は#7の連続2Pや#6のインサイドプレーで得点し、残り4分9点のリードを奪う。終了間際、愛媛#4の3Pが決まり、山形7点リードで終了。3Q、愛媛はインサイドを粘り強く守り流れを呼び込む。鋭いドライブと#10の3Pで逆転し、そのままリードを広げる。山形の攻撃がかみ合わず、愛媛13点リードで3Q終了。4Q残り5分、山形は#5の2Pや#7のスチールからの速攻で流れをつかむ。残り2分、山形#8の3Pなどで逆転に成功するが、愛媛#11のバスケットカウントで再び同点。残り2秒、愛媛#6のドライブが決まり激戦に終止符を打った。両チームとも最後まであきらめない姿勢が光る好ゲームであった。

| 記載者 | 松尾 卓賢 (所属) 長崎県バスケットボール協会



# 長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会  
バスケットボール競技

## 競技記録

少年女子1回戦

福岡 62 68 大阪

主審 白川 一樹 (香川)

副審 北沢 あや子 (宮城)

14 - 27

16 - 10

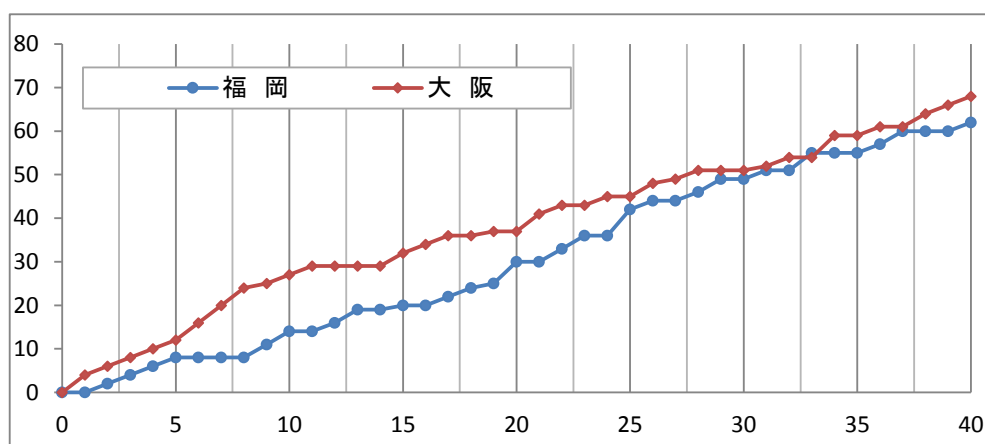
19 - 14

13 - 17

-

○

No. 18F2 日時: 2014年10月18日(土) 11:45 会場: 大村市体育文化センター



### 福岡

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
14	* 内尾 聡菜	16	1	5	3	4	9	0
4	* 中村 美仁 (C)	14	2	4	0	3	8	6
5	* 大石 萌夏	4	0	2	0	3	10	1
6	* 定司 有加	8	2	1	0	3	3	5
7	永野 倫后	4	1	0	1	1	0	1
8	平田 桃子	0	0	0	0	0	0	0
9	栗原 颯生	6	2	0	0	0	3	0
10	瀧本 美雪	6	0	3	0	3	1	0
11	平田 沙耶香	-	-	-	-	-	-	-
12	吉武 杏花	0	0	0	0	0	0	0
13	田仲 美紀乃	4	0	1	2	1	5	3
15	* ニノ宮 可南	0	0	0	0	1	0	0
コーチ	池田 憲二					0		
合計		62	8	16	6	19	39	16

### 大阪

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 石井 杏奈 (C)	19	2	5	3	0	5	6
5	* 梅 華蓮	3	0	1	1	4	6	2
6	北原 あゆみ	0	0	0	0	0	1	1
7	石丸 佳奈	2	0	1	0	0	0	0
8	* 永池 未怜	0	0	0	0	0	0	0
9	反 千夏	0	0	0	0	1	0	0
10	飯尾 友香	13	1	5	0	1	7	1
11	* 宮崎 寧子	9	0	4	1	0	8	0
12	澁谷 咲月	0	0	0	0	0	0	0
13	谷口 実里	0	0	0	0	0	0	0
14	* 新城 睦月	22	0	9	4	3	16	0
15	北條 紗菜	0	0	0	0	1	0	0
コーチ	安藤 香織					0		
合計		68	3	25	9	10	43	10

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

### 戦評

両チームともハーフマンツーマンでスタート。#14のジャンプシュートで大阪が先制。その後も#14のインサイドを中心に攻め、#4のドライブなどで加点。福岡はアウトサイドシュートが決まらず得点が伸びない。残り2分、8-24大阪リードで福岡タイムアウト。福岡#6、#4の連続3Pで追いつけるも14-27大阪リードで1Q終了。2Qも大阪は#14のバスケットカウントなどで得点を重ねる。福岡は激しいディフェンスからスティールし、#6の3P、#4の速攻で追いつける。大阪7点リードで前半終了。3Q、福岡はオールコートマンツーマンに変えるも大阪は落ち着いてボールを運ぶ。福岡は#9の連続3Pで追いつけ残り5分、3点差に迫る。その後は大阪#4の3P、福岡#14のバスケットカウントなど一進一退の攻防。大阪2点リードで3Q終了。4Q開始早々、福岡#4のドライブで同点に追いつく。大阪#14のパワープレーなどで加点するが、福岡#4の3Pなどで点差は開かない。残り3分大阪#4の3P、リバウンドショットで点差が6点に広がる。福岡もタイムアウトを取るが流れは変わらず、62-68で試合終了。大阪の試合巧者ぶりと最後まであきらめずに戦う福岡チームの姿は見ごたえある白熱した試合であった。両チームの健闘を称えたい。

© 2014 長崎県バスケットボール協会